

船場大阪を語る会 第185回例会のご案内

今回は、船場・大阪に今も生き生きとその魅力を物語る建築と、惜しまれつつも取壊された建築について、高岡 伸一 氏に、大大阪時代の小学校名建築について、分田 よしこ 氏に、ご講演いただきます。皆様、お誘い合わせの上、ご出席ください。

記

日 時 平成30年3月10日(土) 午後1時30分～4時

会 場 愛日会館 大阪市中央区本町4-7-1
(地下鉄本町駅徒歩5分) TEL.06-6242-4100

講 師 高岡伸一建築設計事務所 主宰
大阪市立大学都市研究プラザ 特任講師
大阪府立江之子島文化創造センター チーフディレクター

高岡 伸一 氏 (1970年大阪市生まれ)

(大阪大学工学部建築工学科卒、同大学院終了)

(著書)『生きた建築 大阪』(共著)ほか多数

STUDIO WAKEDA一級建築士事務所 代表

精華小校舎愛好会 代表

分田 よしこ 氏 (1965年生まれ)

(建築保存活用サミット発起人、大阪府ヘリテージマネージャー)

演 題 「生きた建築(船場・大阪)と今はなき名建築」

大大阪時代のモダン建築を中心に、取壊された名建築を惜しみつつ、今も魅力を放つ建築について「大阪市生きた建築ミュージアム」における活動と共に、ご紹介いたします。

「大大阪の小学校校舎は凄かった!-船場地区を中心に-」
船場にあった小学校を中心に小学校の名建築を検証します。

会 費 1,000円、学生500円 (入会金、年会費なし)

事務局 愛日会館内 船場大阪を語る会 (中嶋、白堀、西岡)

